資料3-1

鉄鋼製継手産業の現状について

平成２９年１２月１５日
産業構造審議会
通商・貿易分科会
特殊貿易措置小委員会

経済産業省

鉄鋼製継手について

鉄鋼製継手とは

- 2つ以上の鋼管をつなぎ合わせる、鉄鋼製の継手をいう。
- 用途としては、化学プラント、発電所、製油所、建築設備等、様々なところに使用されており、内部流体に応じて、化学成分、材質、強度、寸法等の品質が要求される。

<突合せ溶接式>

<フランジ>

【写真提供：(株)ベンカン機工】

【参考】 国内で製造・販売する炭素鋼製突合せ溶接式継手の主なメーカー

- 株式会社ベンカン機工
- 日本ベンド株式会社
- 古林工業株式会社
- 東北パイプターン工業株式会社

- 鉄鋼製継手（HS 7307）
  - 鋳造継手
    - 鋳鉄製（7307.11）
    - 可鍛鋳鉄製（7307.19）
  - ステンレス鋼製継手
    - フランジ（7307.21）
    - ねじ込み式（7307.22）
    - 突合せ溶接式（7307.23）
  - その他の継手
    - フランジ（7307.91）
    - ねじ込み式（7307.92）
    - 突合せ溶接式（7307.93）

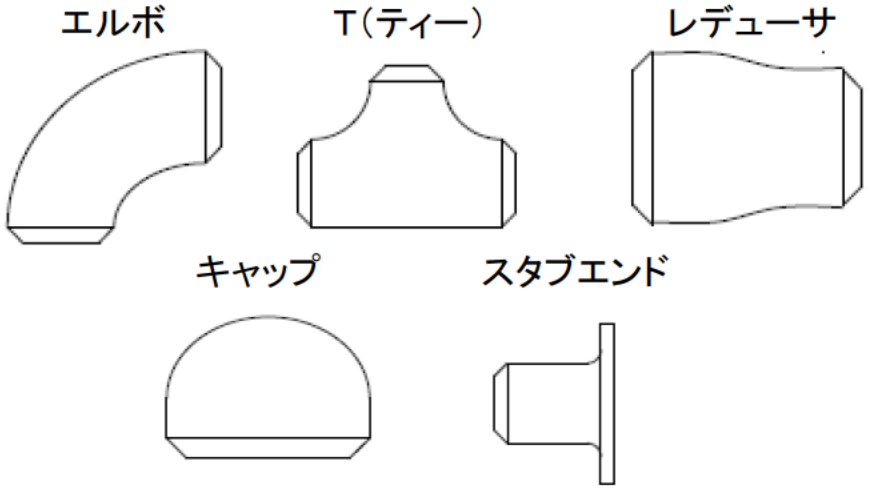
炭素鋼製突合せ溶接式継手について

炭素鋼製突合せ溶接式継手とは

- 溶接によって、鋼管と接続する継手を鋼製突合せ溶接式継手といい、炭素鋼製のもの、その他合金鋼製のものが存在し、このうち炭素鋼製のものを「炭素鋼製突合せ溶接式継手」という。
- 継手の形状は、目的に応じ、エルボ、T、レデューサ、キャップ、スタブエンドの5つに分類される。

＜炭素鋼製突合せ溶接式継手＞

【写真提供：(株)ベンカン機工】



形状の種類	目的
エルボ	流体の方向転換
T(ティー)	流体の分岐又は集合
レデューサ	管径の異なる配管どうしを接続
キャップ	管の末端の閉鎖
スタブエンド	管の接続

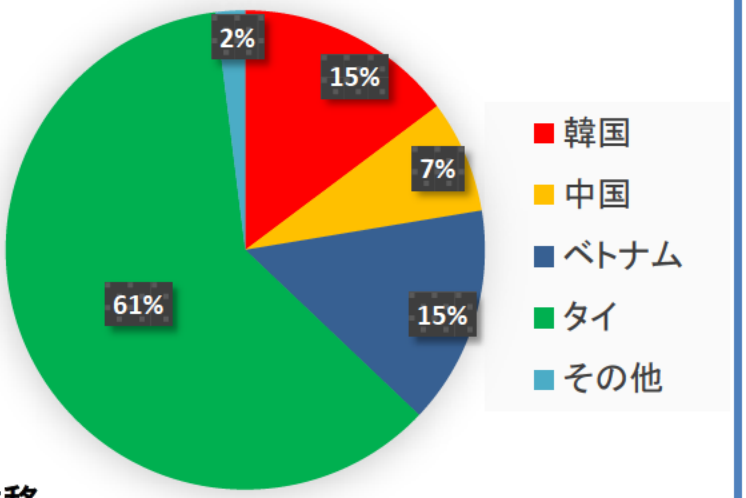
鉄鋼製突合せ溶接式継手の輸入状況

鉄鋼製(注)突合せ溶接式継手の輸入状況

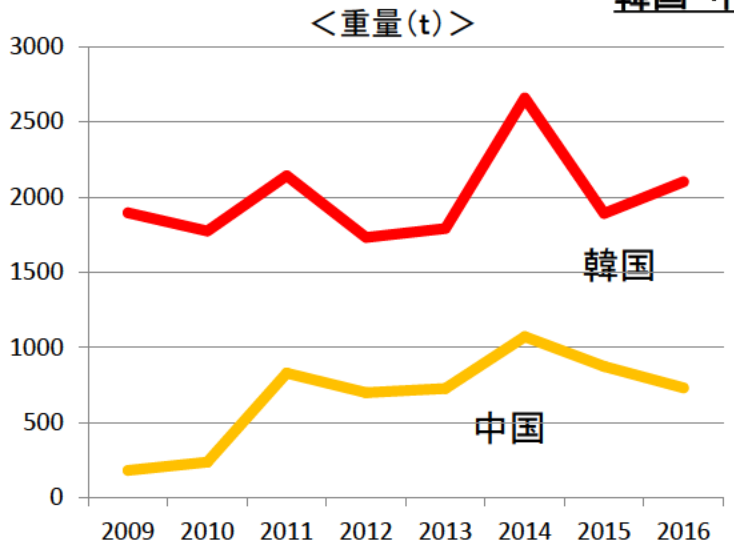
- タイ、ベトナムからの輸入貨物は**日系企業により生産されたもの**。
- 日系企業が生産した製品を除くと、**韓国・中国からの輸入**が大宗を占め、特に2010年以降は中国からの輸入が増加傾向にある。
- 需要量が一定の中、韓国・中国からの安価な貨物の輸入が本邦産業に悪影響を及ぼしており、暫定措置の早期発動による保護の必要がある。

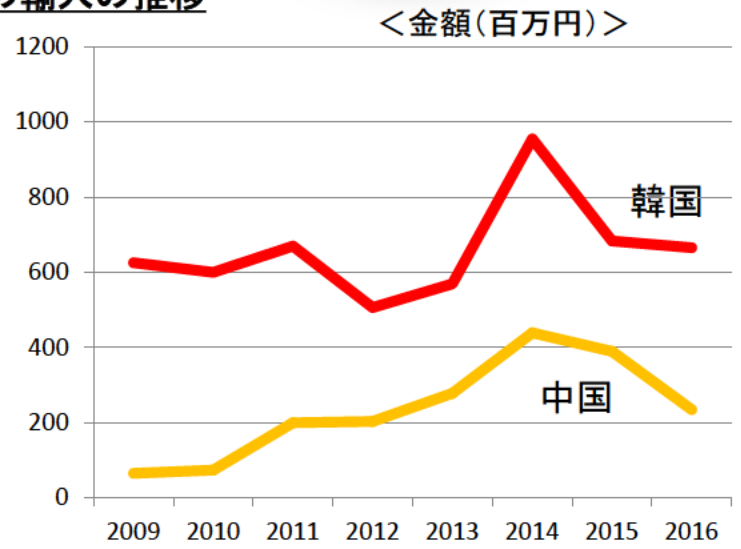
(注)鋳造されたもの及びステンレス鋼製のものを除く

2017年(1月～10月)の国別輸入数量(ﾄﾝ)の割合



韓国・中国からの輸入の推移





出典:貿易統計(7307.93)